

ガバナー



Governor's Monthly Communication

Rotary



人類に
奉仕する
ロータリー

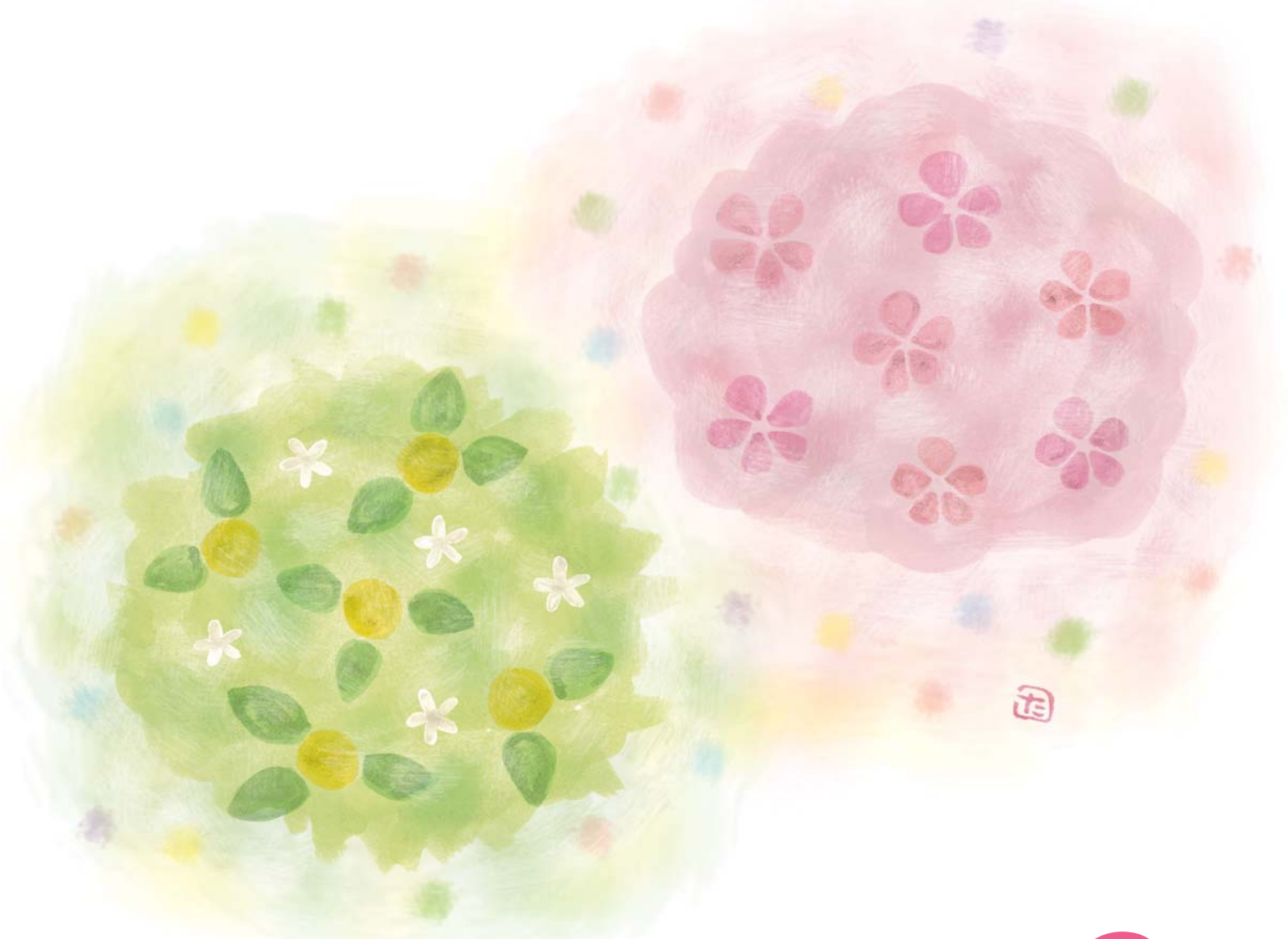
国際ロータリー 第2630地区

2016-2017年度 ガバナー 剣田 廣喜

ガバナー事務所

〒506-0011 岐阜県高山市本町1-2 飛騨信用組合 本町サテライト出張所3階

TEL 0577-33-2630 FAX 0577-33-2635 URL <http://www.rid2630.org/> E-mail 1617@rid2630.org



Contents

- 剣田DGメッセージ
・会員基盤の強化・充実
- 「水と衛生月間」によせて
- What's Rotary
- ガバナーノミニー・デジグネット決定宣言
- 会員増強特集…岐阜南RC
- IM・公式訪問特集
- 国際ロータリー 第2630地区 出席報告
- 国際ロータリー 第2630地区 会員動静
- 米山梅吉記念館便り
- 関RC創立50周年記念事業

第2630地区のHPは
スマートフォンでも
ご覧いただけます



3



会員基盤の強化、充実

2016-17年度
RI第2630地区ガバナー

劔田 廣喜

昨年公式訪問を終えて痛感しましたのは、各クラブにおける会員基盤の強化、充実の重要性であります。各クラブは高齢化が進む一方でクラブの若返り、世代交代が停滞しています。このまま、何の対策も打たず流れに任せていたら5年後、10年後にはクラブの活力が減退しクラブの合併、脱会への道へと進むことは必至であります。

日本のロータリーでは、近年に至り、クラブの解散(脱会クラブ)やクラブの合併という現象が各地区で現実的に起きています。当地区にも同じ現象が出てきております。RIは会員減少でクラブの運営が行き詰まる前に、クラブが合併することを奨励しています。ロータリー章典には、「会員数20名以下のクラブは合併すべきである」と記されています。脱会するクラブや合併するクラブは、これから全国的にもまだ増えて行くことが予想されます。

2017年国際協議会において、ライズリー会長エレクトは、現会員のうち40歳未満はわずか5%であり、会員の大半が60歳以上であることにも触れ、若い世代の入会と参加を促す方法をクラブが模索する重要性を訴えました。「若い会員の入会促進に真剣に取り組まなければ、10年後、20年後にロータリーがどうなっているかを想像してみてください。」会長エレクトはさらに、クラブが独自の決定に基づいて活動できると述べた上で、ロータリーの発展と将来を守っていくには、世界的

なチームワークが必要であると力説しました。

2016年の規定審議会で、会員資格や例会の在り方に、大きな変更がありました。これを受けて各クラブはクラブの運営方法、コストなど基礎的条件を見直し、日本のロータリーの課題である3K(硬直化・高齢化・高コスト)を改善し、若い人が入会できるような、若い人のニーズに答えることができるクラブに体質改善しなくてはなりません。それには、会員全員が意識改革をして、ロータリーを改めて学び、クラブの有るべき姿を確認し、将来に向かいどのようなクラブを思い描くのか、ビジョンは何か、クラブの戦略計画を立て的確な判断を下すことが求められます。

私たちは、ロータリーのすばらしい伝統の一部であります。ロータリーの崇高な理念、リーダーシップを、次代を担う若者に伝えていかなければなりません。継続することによってロータリーは強靱となり、ロータリーの未来は明るいものとなります。ロータリーの若返り、世代交代は急務であります。それが私たちロータリーからたくさん恩恵を受けてきたものの最大の責務ではないでしょうか。



「水と衛生月間」によせて

ロータリー財団部門 ポリオ・プラス小委員会
委員長（津北RC）

杉山 克

国際ロータリーは6つの重点活動分野の内、「水と衛生」を昨年度より毎年3月を月間テーマとしています。具体的活動として

- ・水の供給と排水(例、雨水の農業用水への利用、貯水、井戸など)
 - ・水質の改善(浄水)
 - ・衛生教育の提供
 - ・廃棄物管理の改善
 - ・学校や地域社会での水供給、衛生環境の改善
- など幅広く取り組んでいます。

「水」を考えると、我々の子供の頃、飲み水として井戸水や水道水をそのまま飲んでいました。それが普通だったのです。今はどうでしょう、井戸水は勿論のこと水道水もそのまま飲むことも少なくなり代わりにペットボトルの水を飲んでいるのではないのでしょうか。それは川の水や地下水、そして海の水さえ以前より汚染されているからでしょう。

きれいな水の存在がこれからますます重要な課題となってきています。

21世紀は水の時代だと言われています。我が国の年間降雨量は世界平均の2倍近くあり、それ故、ふんだんに清浄な河川水を生み、用水として自由に安価に利用することが出来たのです。「すべてを水に流す」という慣用語の通りどんなに汚れて不衛生なものでも水に流せば最後は海に帰って浄化されてゆくものであるという安易な考えがあったのかも知れません。水は無限の存在であったのです。まさに「湯水の如く使う」でした。

地下資源の乏しい我が国において高度経済成長をなし得た大きな要因として豊かな水資源が存在したからです。河川の高度利用によ

り水力発電のエネルギー確保をもたらし、農業の灌漑用水にも恩恵を与えつつ次第に世界的工業立国としての地位を確立しました。

しかし一方において、大量の廃棄物や汚染水の河川への排出など環境への悪影響が都市だけでなく、それを取り巻く農村や森、川、海まで広がっています。

汚染された大量の水をいかに元の真水に戻すかが、将来の水資源を有効に使うカギです。地球上の水の危機について次のような事が言われています。

- ・世界の淡水が目に見えて不足してきた。
- ・地下水は枯渇し汚染されて来ている。
- ・安全な水を飲めない人々が10億人いる。
- ・2025年までには世界の3分の2の人が水不足に苦しむ。
- ・2050年には、水の価格が石油価格に匹敵するようになる。

このように21世紀を生きる人々やそれ以降の人類にとって水を含めた環境問題が最も重要かつ深刻なテーマであります。ロータリアンとして世界中で取り組んでいる6つの重点項目の中で、最も多いものが「水と衛生」であります。R財団として当地区ロータリークラブの皆様が地区補助金、さらにグローバル補助金を活用した「水」と「衛生設備」に取り組んで頂けるよう期待しています。

2630地区は美しい森林、河川、海に囲まれ、しかも豊富な水資源にも恵まれた環境の中で暮らしています。この地域でロータリアンとしても、水を大切に使い、一度汚れた水はきれいに戻し将来に向かって人々が健康で快適な生活が続けられるよう願わずにはいられません。

What's Rotary



RIの向かっている道(三つの側面を通して)

RI第2630地区パストガバナー
桑月 心 (高山RC)

ロータリーは1905年に誕生して、1910年に思想の骨格ができあがります。1915年には道徳律で倫理を導入、1923年に決議23-34、1935年メキシコ大会で「ロータリーの綱領」(現在はロータリーの目的と呼んでいる)を採択します。RIも第二次大戦前はしっかりしたロータリー哲学の道を歩んでいました。

ここまでは綱領を拠りどころとした職場倫理高揚のロータリーでありましたが、1947年にポール・ハリスの死によって転機がおとずれます。ポールの死を悼む世界中のロータリアンから多額の寄付金がよせられ、財団活動(金銭奉仕)が中心になり、ポリオ撲滅運動も財団の不動のテーマとなりました。「拡大が目的のロータリー」はアメリカンスタンダードのロータリーと密接に関係します。財団への寄付を増やすため会員を増やすことが必要で、Man get Moneyです。組織を巨大化させその維持に大きな経費を必要としている現在の国際ロータリーの考え方と一致します。

綱領(ロータリーの目的)に忠実に活動を展開すべきと考える多くのクラブがあります。それに対し、なんとかRIの行く方向と折り合いをつけようとする動きがあります。(最近の「友」誌職業奉仕に関する記事を参照)現在の日本ロータリーを先進国ロータリー(人口減少国)における危機と認識できます。ところがRIは軸足を発展途上国(人口爆発的増加国)においています。はたしてこの危機を乗り越えることができるかを皆さんとともに考えてみたいと思います。

ロータリー 3つの側面

(1)目的(綱領)のロータリー

ロータリーとは奉仕の理想に集う同志
(Fellow)の会

1. 奉仕の理想とは?
2. ロータリーが理想として挙げる奉仕の在り方
3. 「正直者が馬鹿を見る」のではなく、「最もよく奉仕する者、最も多く報われる」経済社会のあり方=理想社会を創ろうということ
4. 職業倫理の確立へ
5. そのためには自分一人が高い志をもっても社会の大勢にはかなわない
同じ高い志を持つ者が各業界でリーダーシップを有する者がたくさん集まろう
6. 職業奉仕がロータリー活動の中心→
I Serveの世界

(2)ボランティアのロータリー

1. 奉仕の理想とは
2. 人権を守ること=自由を守ること
自由の原則=法に触れない限り何をして
もよい
フロンティアスピリット(開拓者魂)

3. 優勝劣敗の原則は社会不安を生む
4. 勝利者は福祉・慈善に向かう
5. ボランティア活動は究極的なあり方は寄付行為
6. 多くの寄付金を集めるため多くの会員を集めよう
7. Man Get Money
8. 社会奉仕(コミュニティサービスは人道的慈善事業)
9. 財団がロータリー活動の中心

(3)ロータリーの目的が拡大

1. 奉仕の理想は拡大への一つの道具(Tool)
2. 会員数の拡大こそRI事務局員収入安定への道
3. 経済先進国(人口減少国)対応から発展途上国対応への転換
4. トップダウンでシンプルな組織形態へと決議23-24の抹消が必須
5. CLPでボランティア団体化を推進
6. 財団がロータリー活動の中心

ロータリー3つの側面

(1) 職業倫理高揚のロータリー (目的のロータリー)	(2) ボランティアのロータリー (アメリカンスタンダードのロータリー)	(3) 拡大が目的のロータリー (RI事務局のロータリー)
ロータリーとは奉仕の理想に集う同志(Fellow)の会		
↓		
奉仕の理想って何？		
<p>ロータリーが理想として掲げる奉仕のあり方 「正直者が馬鹿を見る」のではなく、「最もよく奉仕する者、もっとも多く報われる」経済社会のあり方=理想社会を創ろうということ</p>	<p>人権を守ること=自由を守ること 自由の原則=法に触れない限り何をしてよい (開拓者魂)</p> <p>しかし優勝劣敗の原則は社会不安を生む</p>	<p>奉仕の理想は拡大への1つのツール</p> <p>会員数の拡大こそ事務局員収入安定への道 その為には</p> <p>経済先進国(人口減少国)対応型ロータリーから発展途上国(人口爆発的増加国)対応型ロータリーへの転換を</p>
↓ 職業倫理 確立へ	↓ 福祉・慈善へ	↓
<p>その為には自分ひとりが高い志を持っていても社会の大勢にかなわない。※各業界でリーダーシップを有する同士がたくさん集まろう</p>	<p>隣人愛を唱えるボランティア活動 その究極の美挙は寄付行為 多くの寄付を集める為に多くの会員を集めよう</p>	<p>トップダウンでシンプルな組織形態を 決議23-34 抹消が必須</p>
↓	↓	↓
<p>コミュニティサービスは社会奉仕</p>	<p>コミュニティサービスは人道的慈善事業</p>	<p>CLPでボランティア団体化の推進を</p>
↓	↓	↓
<p>職業奉仕がロータリー活動の中心</p>	R財団がロータリー活動の中心	
(ビチャイ・ラタクル語録)	(グレン・エステス・Sr.語録他)	(ハーバート・ピグマン 元RI 事務総長語録他)
<p>*まず自分のクラブの活性化を、次に職場、3番目に地域社会を、そして最後に世界に目を向けよ。 *あなたのロータリー人生、あなたの職業人生を最高度の倫理規範で生きてください。 *ロータリアンとして人生の成功を祝うことができる道は何か。それは「黄金や絹ではなく、より善良な心とより美しい魂です。」</p>	<p>*世界最大のNGOであるロータリー(G・エステス・Sr) *募金は多忙なロータリアンが世界的な規模で他者の生活問題への配慮を示すことのできる唯一の方法です。(リチャード・キング) *ロータリー財団は我々の組織の心臓です。あなたは基金増強によって完璧な地区ガバナーになる。(リチャード・キング)</p>	<p>*「決議23-34 がポリオ撲滅の支障となる」(H.ピグマン) *「他のボランティア団体と合併をして世界一の奉仕団体を目指そう。」(元RI役員) *「Central Office」 →「World Headquarters」 (エバンストン世界本部) 1992年手続要覧から</p>

What's Rotaryコーナーへのみなさまのご投稿をお待ちしております。

ガバナーノミニー・デジグネート（2019-20年度ガバナー）決定



ガバナーノミニー・デジグネート(2019-20年度ガバナー)

会員名 **辻 正敏** (津RC)

生年月日 昭和26年(1951年)11月29日

職業 (株)辻工務店 代表取締役

ロータリー歴

1980年 津RC入会
1989-1990年 津RC幹事
1999-2000年 津RC会長
2001-2002年 中勢・伊賀分区ガバナー補佐
2005-2006年 地区代表幹事
2006-2007年 地区R財団補助金委員長
2007-2009年 地区R財団推進委員長
2011-2012年 地区R財団補助金委員
2012-2013年 地区R財団部門推進小委員会委員長
2013-2016年 地区R財団部門資金推進小委員会委員長
2016-2017年 地区R財団部門委員長
米山功労者、マルチプルポールハリスフェロー、
ポールハリスソサエティ
2013-2014年 クラブビルダー賞

2019年規定審議会代表議員・補欠議員決定



国際ロータリー第2630地区2019年規定審議会代表議員

会員名 **村橋 元** (本巣RC)

生年月日 昭和18年(1943年)6月28日

職業 (株)ユニオン 代表取締役会長

ロータリー歴

1978年 本巣RC入会
1986-1987年 本巣RC幹事
1993-1994年 本巣RC会長
2008-2009年 岐阜西濃分区ガバナー補佐
2010-2011年 地区拡大増強委員会委員
2012-2013年 ガバナー
米山功労者(マルチプル)、マルチプルポールハリスフェロー、
ベネファクター、メジャードナー



国際ロータリー第2630地区2019年規定審議会補欠議員

会員名 **岡田 信春** (鈴鹿シティRC)

生年月日 昭和26年(1951年)5月5日

職業 三恵工業(株) 代表取締役社長

ロータリー歴

1991年 鈴鹿ベイRC入会
1997年 鈴鹿シティRC移籍
1997-1998年 鈴鹿シティRC初代会長
1998-1999年 鈴鹿シティRC会長
2005-2006年 鈴鹿・亀山分区ガバナー補佐
2015-2016年 ガバナー
マルチプルポールハリスフェロー、ポールハリスソサエティ

夢みた会員増強達成おめでとうございます



60周年より100への願い

岐阜南RC 会長

浅野 良浩

わが岐阜南ロータリークラブは今期、60周年を迎えました。現状把握を三年前に努めました。その期のスタートは69名でのスタートでした。それが67名になりました。その頃会員の皆さんの「その内クラブは潰れるぞ」との言葉にゾーッとしたものを覚えました。

そうこうしているうちに、歴代会長会議が開催され、戦略会議へと移行しました。皆さんの危機意識は、大変なものでした。この50数年の間に、最高の会員数は167名まで達し、いまはマイナス100名となってしまったのです。昔の栄光は今いずこであります。

「50周年には、91名にもなっていた」等々の意見を聞かせていただきました。伝統とは、積み重ねであるとの思いも首をもたげました。「積み重ねであるならば、光はどこかにあるはずである」との思いから色々調べてみました。岐阜南の底力を財産として持っているその言葉を頼りに、100名の目標が出来あがりました。他クラブの会員増強は1名乃至2名であるとのこと、気長にやるのかなと思っておりましたら、60周年には100名だの
大号令がかかりました。そこからが大変な作

業になりました。2016-2017期は60周年であります。岐阜南RCは、80名のスタートを切る事ができました。会員数が増えますと同時に出席率の向上にも役立ちました。

劔田ガバナーの『最も出席するもの 最も報いられる』のテーマにも準じています。

11月になり84名となりました。12月には90名に近づいてまいりました。後1ヶ月半で100名にならないければ目標達成とはなりません。

例会場で品を換え言葉を変えて会員増強を訴えました。何としても100名をの願いを胸に例会場に赴きます。何としても、何としても
の思いも空しく、通り過ぎてゆくこともしばしばでありました。でも、岐阜南の底力は健在でした。2月の第一例会には、何と100名を越える会員数となりました。目標達成であります。

本当に多くの方々のお力が、この100名にはかけられております。会員が増えることは決してマイナス面は出ません。私たちのクラブでは、会員増強でクラブの活性化につながるのではと考える次第です。

さらに未来のロータリアンも

岐阜聖徳学園大学ローターアクトクラブ結成
2016年12月12日

スポンサークラブ：岐阜南ロータリークラブ



恵那RC・中津川RC・中津川センターRC

HC：中津川センターRC 場所：パルティールAI

◆開催日時

9月26日(月) 11時00分～13時30分

◆内 容

秋晴れの9月26日(月)ガバナー公式訪問 恵那・中津川・中津川センターロータリークラブ合同例会を開催いたしました。

今年7月にオープンしたばかりの会場「パルティールAI」にて、劔田ガバナー、村瀬地区幹事、岐阜東濃グループ齋木ガバナー補佐をお迎えし、まずは例会前の3RC会長、幹事との懇談会が和やかな雰囲気で行われました。

例会では総勢104名が参加し、齋木ガバナー補佐挨拶、劔田ガバナーの卓話を拝聴しました。会員表彰では3RCから6名の会員が劔田ガバナーより表彰状を授与されました。



桑員グループ

HC：桑名北RC 場所：ホテル花水木

◆開催日時

9月29日(木) IM 15時～17時45分
公式訪問 18時～19時50分

◆内 容

(IM)

RC公共イメージの広報一環として、地域の諸団体の方を招待しての三重県知事による基調講演「ポストサミット・地方創生に向けて」、三重大学副学長の西村訓弘様をコーディネーターに、桑名市長、いなべ市長、東員町長の3名をパネリストとし「地方から世界を考える -ポスト・サミットの活かし方-」と題してパネルディスカッション開催。

三重県伊勢志摩で行われたサミットG7、桑名市で行われたジュニアサミットをヒントに今訪れているチャンスを如何にしてつかみ取り、地方創生に向けて何をすべきか、又ロータリアンとしてどうあるべきかを考えさせられる基調講演と討論会となりました。



IM実行委員長 柴田佳幸

(公式訪問)

9月29日(木)、劔田ガバナー、大保木・小森地区幹事、小笠原ガバナー補佐、加賀パストガバナー、田中カウンセラーをお迎えしての公式訪問が開催されました。例会に先立ち現・次期会長幹事会では当クラブの現況ならびに活動方針の報告の後、劔田ガバナーより適切なアドバイスを戴きました。ロータリー財団や国際ロータリーの今後の方向性等についてのお話は、当クラブの運営方針に役立てて行きたいと思っております。その後、公式訪問例会でのRIテーマの変革と日本の伝統あるロータリー文化の在り方について劔田ガバナーの熱意あるお話は、私たちの思いと同感する点が多く非常に心強く感じました。今後、桑員グループは意思の疎通を密に行いクラブ方針を進めてまいりたいと思っております。

劔田ガバナー、地区幹事の皆様に於かれましてはお忙しい中、お越しいただきまして誠に有難うございました。改めて感謝申し上げます。

桑名北ロータリークラブ会長 松宮竹弥

土岐RC・瑞浪RC

HC：瑞浪RC 場所：ミュージアム中仙道

◆開催日時

10月7日(金) 12時30分～13時30分

◆内 容

今年の国際ロータリー第2630地区ガバナー公式訪問は瑞浪の地に劔田廣喜ガバナー・齋木寛治ガバナー補佐・三枝祥一、清水幸平両地区幹事をお迎えし、100名の会員参加のもと、会長・幹事を交えた意見交換会から和やかに始まりました。先ず話題は先の2016年度規定審議会を踏まえて、今後各クラブが目指して行くべき道はどうなだろうと言う事でした。今回の規定審議会の最大の変更点は、各クラブに柔軟性を持たせること、即ち、今までは決まった事を頼りにしていれば良かったのですが、今後はクラブに自由と同時に責任が課せられたともいえます。

ロータリーにも少子高齢化の波が押し寄せている昨今、この先クラブが発展するも沈滞するも各クラブの裁量であると説かれました。クラブの方向性を示すものはクラブ細則であります。

真剣に今後どの方向へ行くのかクラブ内でのディスカッションが大切であるとあらためて考えるきっかけとなり大変有意義な時間でした。



濃飛グループ

HC：可児RC 場所：シティホテル美濃加茂

◆開催日時

10月16日(日) 10時30分～15時

◆内 容

ご来賓の皆様を始め7クラブの多数のロータリアンの皆様にご出席を賜り、美濃加茂の地におきましてインターシティミーティングを開催致しました。

第1部としましては、早稲田大学名誉教授 北川正恭先生をお招きして『地方創生とロータリークラブの関わり方』と題しまして基調講演をして頂きました。政治、経済の分かり易いお話から、ロータリークラブは「これから何をすべきか」の指針となるお話まで熱心にご講演下さいました。

第2部は、フルーツ演奏やマジックショーで皆様楽しんで頂きました。

ホストクラブとして不行き届きな点が多々あったことと存じます。紙面をお借りしてお詫び申し上げます。

(IM実行委員長 梅田一人)



岐阜東濃グループ

HC：土岐RC 場所：セラトピア土岐

◆開催日時

11月12日(土) 14時30分～17時50分

◆内 容

土岐ロータリークラブがホストとなり、ガバナー劔田廣喜様、パストガバナー石垣智康様はじめ多数の特別参加者の皆様にご出席を賜りそして東濃グループ8クラブの多くの会員の出席を頂き、インターシティミーティングを開催致しました。

基調講演としまして「ボランティアリズムと国民総幸福度(GNH)を考える」をテーマに桐蔭横浜大学教授・政治学博士のペマ・ギャルポ先生を講師に招き講演をしていただきました。ロータリーの「奉仕の理想」を勉強するためにも良い研修になったかと思います。例会終了後、大会議室から小ホールに会場を移し、懇親会を開催。アトラクションとして、市内イベントに多数出演し活動している「ダチ・ベンチャーズやっとかめ」の演奏を聴きながら、会員相互の交流を図りました。



国際ロータリー 第2630地区 出席報告

2017年1月分

グループ	クラブ	出席率	例会数	期末	会員数			
					期首	月末	うち女性	増減
桑名	桑名	95.34	4	43	43	42	0	-1
	桑名西	89.82	3	35	35	36	0	1
	桑名中央	78.44	4	30	31	29	2	-2
	桑名北	95.10	3	34	34	34	10	0
	グループ計(4)	89.68		142	143	141	12	-2
四日市	四日市	98.87	4	96	96	97	0	1
	四日市北	94.44	3	20	20	20	4	0
	四日市西	94.14	4	57	57	64	4	7
	四日市南	82.29	3	33	33	33	2	0
	四日市東	100.00	3	40	40	42	1	2
	グループ計(5)	93.95		246	246	256	11	10
鈴鹿・亀山	鈴鹿	68.93	3	58	58	62	10	4
	鈴鹿西	73.10	4	41	41	43	8	2
	鈴鹿ベイ	97.22	3	12	12	12	0	0
	亀山	87.18	3	16	16	15	0	-1
	鈴鹿シティ	78.13	4	64	64	64	4	0
	グループ計(5)	80.91		191	191	196	22	5
中勢・伊賀	津	93.55	3	59	59	62	0	3
	上野	97.81	4	36	36	36	0	0
	名張	97.75	4	35	35	36	0	1
	津南	96.88	4	48	48	49	1	1
	津北	89.38	4	43	43	43	4	0
	上野東	100.00	3	36	36	35	0	-1
	久居	91.03	3	32	32	28	0	-4
	名張中央	88.71	3	24	24	24	1	0
グループ計(8)	94.39		313	313	313	6	0	
松阪・東紀州	松阪	85.76	3	71	71	72	0	1
	松阪東	81.87	3	59	59	57	12	-2
	熊野	67.86	4	33	34	35	3	1
	尾鷲	64.44	3	12	12	12	2	0
	松阪山桜	93.69	3	36	36	37	4	1
	グループ計(5)	78.72		211	212	213	21	1
伊勢・鳥羽・志摩	伊勢	89.69	4	60	60	60	0	0
	鳥羽	83.52	3	35	35	35	4	0
	伊勢南	94.59	3	39	39	40	0	1
	志摩	77.79	4	46	46	47	11	1
	伊勢中央	94.07	4	49	49	48	0	-1
	伊勢会	100.00	4	13	13	13	2	0
グループ計(6)	89.94		242	242	243	17	1	
三重県合計(33)	88.53		1,345	1,347	1,362	89	15	

■2016年1月(前年度)出席報告

	出席率	期首	月末	うち女性	増減
三重県合計(33)	88.12	1,337	1,368	83	31
岐阜県合計(45)	84.77	1,727	1,770	47	43
地区合計(78)	86.19	3,064	3,138	130	74

(注)グループ、県、地区の出席率は全てクラブ数で計算した。






1月号・2月号 訂正とお詫び
 ・1月号訂正 関中央RC 出席率(誤)47.41→(正)94.83
 (グループ計81.76%、岐阜県合計83.46%、地区合計85.20%となります)
 ・2月号訂正 四日市RC 月末会員数(誤)98→(正)99
 各務原かかみのRC 月末会員数(誤)13→(正)10
 以上、お詫びして訂正いたします。

グループ	クラブ	出席率	例会数	期末	会員数			
					期首	月末	うち女性	増減
岐阜A	岐阜	87.30	4	84	86	92	1	6
	岐阜西	87.25	3	54	54	55	0	1
	岐阜長良川	88.27	4	55	55	55	0	0
	岐阜北	92.22	3	31	31	30	2	-1
	岐阜中	78.89	3	30	30	30	1	0
	グループ計(5)	86.79		254	256	262	4	6
岐阜B	岐阜南	81.90	4	80	80	91	3	11
	岐阜東	79.26	4	52	52	51	1	-1
	岐阜東南	82.40	4	38	38	38	0	0
	岐阜加納	82.67	3	59	59	60	0	1
	岐阜エトス	84.86	3	16	16	17	2	1
	岐阜城	79.49	3	18	18	18	0	0
	岐阜中山道	97.22	4	10	10	10	2	0
グループ計(7)	83.97		273	273	285	8	12	
岐阜西濃	大垣	82.81	4	85	85	88	0	3
	大垣西	87.75	4	79	79	78	0	-1
	本巣	83.35	4	31	31	29	0	-2
	羽島	90.67	4	28	28	28	3	0
	不破	88.19	4	37	37	36	0	-1
	大垣中	87.14	4	39	39	39	0	0
	大垣センチュリー	74.30	3	50	50	52	1	2
	岐阜淡墨	100.00	3	14	14	14	1	0
	岐阜サンリバー	98.04	3	18	18	19	4	1
	グループ計(9)	88.03		381	381	383	9	2
岐阜東濃	多治見	83.71	3	47	47	50	3	3
	中津川	98.21	4	71	71	74	2	3
	瑞浪	92.98	4	57	57	57	0	0
	恵那	84.37	4	34	34	34	0	0
	土岐	87.41	3	40	40	40	1	0
	多治見西	82.52	3	38	38	38	4	0
	中津川センター	80.74	3	43	43	47	0	4
	多治見リバーサイド	84.87	4	36	36	38	1	2
	グループ計(8)	86.85		366	366	378	11	12
東海北陸道	美濃	74.30	4	31	31	30	0	-1
	各務原	77.02	3	20	20	24	0	4
	関	75.76	3	46	46	44	2	-2
	郡上八幡	97.30	3	38	38	38	0	0
	関中央	100.00	2	29	29	31	0	2
	郡上長良川	84.00	3	24	25	25	3	0
	各務原中央	60.75	4	29	29	29	2	0
	各務原かかみの	92.59	3	13	13	10	2	-3
	グループ計(8)	82.72		230	231	231	9	0
濃飛	高山	85.25	3	39	39	41	0	2
	下呂	74.60	3	20	20	21	0	1
	高山西	93.16	3	39	39	39	0	0
	美濃加茂	93.11	3	28	29	34	4	5
	可児	89.65	2	27	27	29	0	2
	可児茂	82.22	3	14	14	15	4	1
	高山中央	84.48	3	56	56	59	4	3
グループ計(7)	86.07		223	224	238	12	14	
岐阜県合計(44)	85.75		1,727	1,731	1,777	53	46	
地区合計(77)	86.94		3,072	3,078	3,139	142	61	

会員動静報告 (敬称略)

2017年1月分

入会会員

 服部博行 2017.1.10入会 不動産管理	 石田規之 2017.1.23入会 料理店(和食)	 近藤慎平 2017.1.18入会 生命保険業	 三島敬行 2017.1.16入会 建具工事	 山野慎司 2017.1.16入会 建築設計	 井戸憲一郎 2017.1.11入会 社会保険労務士	 杉山令耕 2017.1.5入会 仏教	 浅野教史 2017.1.5入会 幼稚園	 神山和也 2017.1.5入会 幼児教育	 河村 信 2017.1.19入会 仏教	 臼井俊治 2017.1.13入会 弁護士	 大西純司 2017.1.13入会 証券会社
---	---	---	--	--	--	---	---	---	--	---	--

 宮森定也 2017.1.13入会 食肉卸	 堀 雅利 2017.1.7入会 自動車部品製造	 水谷仁式 2017.1.16入会 プラスチック加工	 光岡要次郎 2017.1.19入会 会計士	 岩本雅文 2017.1.14入会 運送業	 鍋島道雄 2017.1.19入会 建設業	 島田紳助 2017.1.13入会 専門サービス業	 濱田龍一 2017.1.13入会 不動産業	 戸谷隆平 2017.1.13入会 ゴルフ場	 畑佐 卓 2017.1.12入会 建築工事業	 小池康仁 2017.1.12入会 建具業
---	--	--	--	---	---	---	---	--	---	---

退会会員

所属クラブ	氏名	性別	退会年月日
桑名RC	伊藤 新吾	男	2017. 1. 31
四日市RC	市川 保	男	2017. 1. 31
亀山RC	玉岡 大蔵	男	2016.12.31
津 RC	小島 健治	男	2017. 1. 31
松阪RC	並木 伸一	男	2017. 1. 31
岐阜西RC	後藤 康彦	男	2017. 1. 30
岐阜東南RC	安藤 博文	男	2016.12.31
岐阜加納RC	桑原 明	男	2017. 1. 20
大垣西RC	山田 達也	男	2017. 1. 31
高山中央RC	平川 りさ	女	2017. 1. 1

逝去会員 謹んでご冥福をお祈り申し上げます

四日市RC



石井惣司
1978.4.13入会
2017.1.5逝去
2011-2012年度ガバナー
1999-2000年度会長
メジャードナー・
ベネファクター・
マルチプルホールハリストフェロー・
米山功労者マルチプル

ちょっと一息



訳: 「あつたかくなってきて うれしいな」
「まだ降るかもかもしれないよー」

— 大森貴絵 作 —

米山梅吉記念館便り

シリーズ⑦ 米山梅吉の横顔

米山梅吉が社長を務めた三井信託株式会社は大正13年3月創業です。当時、信託は馴染みが薄かったのですが、信託業は預けた人のために預かったものを管理運営して利益を還元する奉仕(サービス)であるとお考えだったようです。

当時の思い出として後に信託の社長になられた林賢材さんは「信託会社は営利会社ではあるが、サービスを主眼とせねばらぬと度々諭された。後年三井報恩会の理事長として幾多の社会事業を育成されたことを思い、米山さんは社会事業家としても有数の方であった」と書かれています。

三井信託での10年間を終え、66歳から三井報恩会の理事長に就任しました。



三井信託銀行社長当時、米山梅吉が使用していた机と椅子(三井信託銀行)現在は米山記念館ロビーにあります。

春季例祭 | 平成29年4月22日(土) 午後2時~ 式典/講演会
ご案内 | 米山梅吉記念館
登録料無料 アトラクションあります。多くの皆様ご参加ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町土土狩346-1 TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101 [開館時間] 午前10時~午後4時
 URL <http://yoneyama-umekichi.jp> Email:yumh@ai.tnc.ne.jp [休館日] 月曜日/12月28日~1月4日/ 整理のための休館日(5月・8月の特定日)

事業活動報告

関ロータリークラブ創立50周年記念 - 安桜山整備事業 -

関ロータリークラブは創立50周年の記念事業として、関市のシンボルでもある安桜山遊歩道の整備事業に取り組みました。

安桜山西側の遊歩道にステンレス製の手すりを88メートル新設し、元からあった手すりは錆を落として、塗装を施しました。山の中腹より上は、ベンチが配置されてなかった為、訪れた人々が休めるよう、憩いの場となるようにベンチとテーブルを設置しました。

11月27日の完成式には、関市長はじめ多くの方にご参列いただき、関係の方々によりテープカットを行いました。完成式では、当クラブの会長が「関市の健康増進事業で2018年度から安桜山の東側が整備されます。今回の西側の事業と併せ、整備された遊歩道を市民に提供して健康増進に寄与できたら」と挨拶をしました。

この事業を通じて、ロータリーの意義を地域住民にアピールすることができ、ロータリーの公共イメージ向上につながる確かな一歩となりました。



ツナグ、ツナガル、未来ニノコス。
Lost Line is just our Dream Line.

LOST LINE
IN FESTIVAL
KAMIOKA

ロストライン フェスティバル in 神岡

2017.04.08 SAT
04.09 SUN

おかえりなさい! おくひだ1号

午前10時 旧神岡鉄道 奥飛騨温泉回駅

日本ロストライン協議会設立総会・基調講演会

午後4時 平成の芝居小屋 船津座

主催 ロストラインフェスティバル in 神岡 実行委員会
(飛騨市、NPO法人神岡・町づくりネットワーク)
協力 神岡商工会議所 / (一社) 飛騨市観光協会

〒506-0009 岐阜県高山市花岡町1丁目13番地1

飛騨信用組合 Tel:0577-32-4527

ひだしんは「ロストラインフェスティバル in 神岡」を応援しています!

PHOTO by Hefin Owen



各地区委員会への連絡・問い合わせ

地区事務所

〒500-8212 岐阜県岐阜市日野南3丁目5-16
TEL 058-248-9724 FAX 058-248-9725 E-mail branch@rid2630.org

執務時間 9:30~17:30
(土・日・祝日 休務)

ガバナー・ガバナーエレクト・ガバナーミニ
ガバナー補佐・地区幹事への連絡・問い合わせ

ガバナー事務所

〒506-0011 岐阜県高山市本町1-2 飛騨信用組合本町サテライト出張所3F
TEL 0577-33-2630 FAX 0577-33-2635 E-mail 1617@rid2630.org

執務時間 9:30~16:00
(土・日・祝日 休務)

地区大会に関する連絡・問い合わせ

地区大会事務局

〒506-0011 岐阜県高山市本町1-2 飛騨信用組合本町サテライト出張所3F
TEL 0577-33-2630 FAX 0577-36-1488 E-mail 1617taikai@rid2630.org

執務時間 10:00~15:00
(土・日・祝日 休務)